



# むつ養だより

NO.14 令和4年3月25日(金)発行  
 青森県立むつ養護学校  
 TEL 0175-26-2210  
 FAX 0175-26-2286  
 URL <http://www.mutsu-shien.asn.ed.jp/>

じぶん じぶん ちょうせん  
 自分と向き合い、自分を信じ、挑戦すること

こうちょう ゆだ ひでき  
 校長 湯田 秀樹

れいわさんねんど いちねん  
 令和3年度はみなさんにとってどんな1年でしたか。

こんねんど にねん なつ ふゆ おな とし ひら  
 今年度は、いつも2年おきにある夏と冬のオリンピック・パラリンピックが、同じ年に開かれました。

おかもとみすぐ いわぶちれいら おぼ  
 みなさんは、スケートボードの岡本碧優さんとスノーボードの岩淵麗楽さんを覚えていますか。



ふたり れんしゅう つ あ じぶん しん ざんねん わざ せいこう  
 二人は、練習を積み上げてきた自分を信じてチャレンジしましたが、残念ながら技を成功させることができませんでした。しかし、他の国のたくさんの選手は、すぐに駆け寄ってきて、みんなで抱き合ったり、抱え上げたりしていました。

せんしゅ じぶんじしん ちょうせん いみ かし あいて そんちょう  
 「選手たちは、自分自身に挑戦することの意味や価値がわかっているからこそ、相手を尊重：リスペクトできる」と解説者が話していました。競い合う相手を認めることは簡単ではないと思います。そのためには、自分自身が誰にも負けないうらい自分と向き合い、自分を信じていることがひつよう おも 必要なのだと思います。

いちねんかん ふ かえ じぶんじしん ちょうせん ひと  
 さて、みなさんは1年間を振り返って、自分自身で挑戦できたことはありましたか。できた人もできなかった人も、来年度は、小さなことでもいいので「自分自身を変えたい何か」を見つけてください。自分を見つめ、自分を信じて、挑戦してみましょう。そして、何より、挑戦している友だちを認めること、お互いに励ましあいながら一緒にがんばることを大切にしてほしいと思います。

# 令和3年度

# 卒業式

小学部4名、中学部8名、高等部16名が卒業しました。

今年度は、新型コロナウイルス感染症拡大防止対策により、在校生の一部はリモート参加となりましたが、小、中、高等部の卒業生が揃って行うことができました。卒業証書を校長先生より受け取る卒業生の姿は凛々しく、一つの節目を迎えた誇らしさに満ち溢れていました。



## 卒業を祝う会

卒業式の後には、保護者の方々を中心に企画された卒業を祝う会が学部ごとに行われました。卒業生と保護者、担任の少人数での開催となりましたが、思い出ビデオをみたりゲームをしたりと、笑いあり、涙ありのひとときを過ごしました。



### 4月の行事予定

- 7日(木) 新任式・始業式 (12時下校)  
バス通学指導～14日
- 8日(金) 入学式(12時下校)
- 11日(月) 身体計測  
小1年午前授業～15日
- 12日(火) 全校朝会
- 13日(水) 尿検査一次
- 14日(木) 歯科検診  
対面式(高)
- 15日(金) 学部集会(高)

- 18日(月) 視力検査、歓迎会(中)
- 19日(火) 聴力検査、歓迎会(小)
- 21日(木) 耳鼻科検診
- 22日(金) 心電図検査(小1、中1、高1)
- 25日(月) 結核検査(高1)
- 26日(火) 眼科検診
- 27日(水) 尿検査二次
- 29日(金・祝) 全校参観日(12時下校)  
PTA総会

※検診は日程が変更になる場合があります。